

# 県央経営者会会報

第六号

発行：平成18年7月

## 県央経営者会第平成十八年度 総会が挙行される



監査役と各地区代表の副会長



会計報告をする中村幹夫会計理事



司会は小笠原 隆理事

■日時 平成十八年六月十一日(月)午後五時十五分より六時二十分  
■場所 厚木ロイヤルパークホテル三階 相模の間

県央経営者会の平成十八年度の総会が、六月十一日(月)に厚木ロイヤルパークホテルにて挙行されました。出席者と委任状を合わせ、全会員の過半数以上の出席を得、総会は成立しました。

総会の司会は、海老名地区の小笠原隆理事が担当し、開会宣言が福森登副会長により行われました。総会議長には、規約により大泉政治会長が選出されました。提案審議された議案は以下のとおりです。

■第一号議案「平成十七年度事業報告」(北村正敏幹事より報告)

■第二号議案「平成十七年度収支決算報告」(中村幹夫会計理事より報告)。監査報告は宇山忠男監査役が報告。

■第三号議案「規約改正について」(長谷川康幸理事より提案)、三号議案補足

も同時に提案された。

■第四号議案「平成十八年度事業計画案」

(北村正敏幹事より提案された)

■第五号議案「平成十八年度收支予算案」

(中村幹夫会計理事より提案され、慶弔費の使い方について質問があり、慶弔規定の制定が決定された)

以上の第一号議案から第五号議案が満場一致で承認され、大屋廣茂副会長の閉会宣言により総会が終了しました。





まずマクロの経済についてお話ししますと、日本経済は今官民一体となつた構造改革のメリットが現れてきているように思えます。しかし景気が循環という面からは、上下動は避けられず、原油高による価格上昇、原材料高は日本でも表れてきています。5月の物価上昇が3%以上というのは81年以来の大変な上昇を示しております。今年の夏のボーナスは大企業を中心によくあります。大幅な増加になるといわれていますが、それにによる家計のファンダメンタルも少しずつ改善していくかが非常に大切なことと考えております。

次に財政改革という面で、二〇二一年に財政バランスを黒字化するということが、財務省などから出ております。このための財源は十七兆円必要ではないかといわれていますが、これはどうやつて消費税を上げるかということにつながります。約一%ないし・五%くらいの引き上げが必要となりますが、行財政改革を徹底してやつて、それから企業部門の余剰を逼迫している家計部門にいかに流していくかが非常に大切なことと考えております。

# 県央経営者会設立三周年記念特別講演 日本経済の将来性と地域社会

**佐藤 ゆかり**  
講師  
衆議院議員



## 佐藤 ゆかり議員 プロフィール

1961年 東京都生まれ  
1980年 不二聖心女子学院高等学校卒業、上智大学外国语学部入学  
1986年 コロンビア大学政治学部卒業(B.A.)  
1987年 ジュネーブ大学大学院 開発学研究所 サーティファイケート取得  
1988年 コロンビア大学大学院国際関係学修士号(M.I.A.)取得  
1998年 ニューヨーク大学(NYU)大学院経済学博士号(Ph.D.)取得  
1998年 日興シティグループ証券会社入社 経済・市場調査部エコノミスト  
2002年 J.P.モルガン証券会社入社 経済調査部シニア・エコノミスト  
2003年 週刊エコノミスト エコノミストランキング第12位  
2004年 クレディスイスファーストボストン証券会社入社 経済調査部長  
インステイチューションナルインベスタートーズ誌 日本エコノミストランキング全米第2位  
早稲田大学大学院公共経営研究科 兼任講師  
2005年 日経金融新聞 エコノミストランキング第9位  
衆議院議員初当選(比例区東海ブロック)

くかが非常に大切になります。  
いま何が国策としてプライオリティが高いか  
というと、金利の上昇よりも少ししんぼうして財政再建を優先されることではないでしょうか。そのいみで地方の経済まで含めた日本経済の回復を図ることが必要です。地方の独自色を出して、個性豊かな地方作りを、官民一体となつて築いていかなければなりません。郊外型店、拡散型の街づくりは時代後れとなり、人口減少時代には街の中心に入つてくる道路を作るとか、今までとは反対のコンパクトな街づくりが重要となつてきています。これらすべてをまとめて経済は考えていかなければなりません。行財政改革により、地方経済、地方に役立つ仕組みを作つていかなければならぬと考えています。

# 懇親会



松沢成文神奈川県知事も駆けつけてくださいました。

懇親会は総会に引き続き開催され、座間地区の中野広子理事が司会を勤めました。大泉会長の挨拶で開宴し、佐藤ゆかり議員にお礼の花束と厚木名物豚漬けが贈られました。松沢成文神奈川県知事も駆けつけてくださいり、県央のこれから的发展を期待しているとの心強いお話をいただきました。特に県央地域は道路網、鉄道網とともにこれから大きく発展するので、県としても総力を挙げて協力していきたいとのお話でした。出席したメンバーも各テーブルで情報交換や懇親を深め、大盛況の中、佐藤理事の中締めで終宴となりました。



挨拶する大泉政治会長



秦野商工会議所会頭 岸 司朗氏



佐藤ゆかり議員に花束贈呈



司会の中野広子理事



座間地区の佐藤尚哉理事

## 特別講演

# ワールドカップを通して学ぶ事

元ヴェルディ川崎総監督 李 国秀氏



ワールドカップは一九二〇年に南米のウルグアイで最初に行われた大会で、以後南米大陸とヨーロッパ大陸で交互に行われてきました。“世界に広がつて”いるサッカーをより深く広げる“とうFIFAの理念は、いまや国をも動かす大きな力を持っています。

不思議なことに、南米での大会では南米の国が、ヨーロッパの大会ではヨーロッパの国が勝っています。唯一の例外は、一九五八年のスウェーデン大会でブラジルが優勝したことです。今回日本の対戦国オーストラリアは、ワールドカップ発祥の地のウルグアイとやつて出場し



これは非常に厳しい戦いになるでしょう。サッカーは一つのボールでお話をすら競技で、そのためには”あうんの呼吸”が必要です。日本の選手にはそこらどころが少し足りない。これから始まるワールドカップという共通の話題を通して、何を考え何をしていくかは、われわれ大人の責任です。ワールドカップを、冷静に論理的に見てゆく姿勢が必要だと思います。

てきた国です。現在のオーストラリアはヨーロッパで活躍している選手がほとんどで、日本はヨーロッパにいるだけの選手が多い。どう冷静に考えても、

## 地区会議案内

地区会合は、以下の日程で行われます。

8月	秦野・伊勢原地区
9月	座間・海老名地区
11月	平塚・厚木地区①
3月	平塚・厚木地区②

## 新理事の紹介

(アイウエオ順)

### 厚木地区

井上 寛明氏

井上 哲夫氏

田口 幸一氏

中村 善成氏

野上 元氏

### 伊勢原地区

秋山 順造氏

伊勢原地区

西山 良正氏

西山 良正氏

西山 良正氏

### 秦野・伊勢原地区予備会議開催

去る6月27日、7月10日に秦野・伊勢原地区会議の予備会議が、秦野商工会議所で開催されました。秦野商工会議所の岸会頭(当会監査役)も参加されました。また秦野・伊勢原地区的地域性の課題や、今後の経済発展の行方についての議論もされました。



## 事務局便り

### 島事務局長で訪問しました。

### 鉄道部会関係

小田急・相鉄両社にお礼のご挨拶に行きました。小田急には5月17日に、相鉄には6月7日に大泉会長と飯田

### (名簿サンプル)

	氏名 北村 正敏 生年月日 S26.11.23 企業名 (株)スタジオ 246 役職 代表取締役 〒 243-0815 神奈川県厚木市妻田西 1-19-22 TEL:046-221-1661 FAX:046-221-1634 e246@ai.ayu.ne.jp http://www.hogehoge.com
業種	写真、映像業
業務内容	写真撮影 / ビデオ、DVD 制作

主義主張・PRなどをこの欄に記入する。

### 会員名簿案内

会員名簿を現在製作中です。まだ顔写真を提出されていない方は至急事務局までご提出下さい。なお、会員情報そのものが未提出の方も至急提出をお願いします。